

電子白杖 C821

取扱説明書

このたびはお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
お使いになる前に必ずご覧になり、正しくお使いください。

取り扱い上の注意。

警告

- ・ 歩行時は杖のセンサーのみに頼らず、ご注意ください歩行してください。
本電子白杖利用時の事故や怪我に関して、株式会社アメディアは一切の責任を負えません。
- ・ ご使用前に、必ず各部を点検してください。
- ・ 雨の日や雪の日には使用しないでください。グリップ部分は電子部品を組み込んでますので、濡れると感電や故障の原因となります。
- ・ 濡れた路面、凍結した路面は滑りやすいため、十分にご注意ください。
- ・ 振動ボタンは振動を伝えるだけのボタンです。押しても動作しません。強く押しすぎるとボタンが故障する可能性があります。
- ・ イヤホンご利用時は周りの環境に十分注意してください。予期せぬ事故が起こる可能性があります。
- ・ ご使用中も含め、グリップや握り部にガタがないこと、またシャフトに曲がりがないことを確認してお使いください。
- ・ 石突が磨耗したり、劣化して外れやすくなった場合は使用を中止し、直ちに交換してください。
- ・ 歩行用途以外の使用は、事故や破損の原因になり、たいへん危険ですから、絶対にしないでください。
- ・ 電池を入れるときは、プラスマイナスの方向を間違わないでください。液漏れなどで、本機を汚損する可能性があります。
(長期間ご使用にならない場合は、電池を本機から取り外してください。)

注意

- ・ 掃除にベンジン、シンナー等は、使用しないでください。
汚れたときは、水または家庭用中性洗剤を柔らかい布に浸し、固く絞って拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。
- ・ グリップ部の分解や水洗いは絶対にしないでください。本機の損傷や故障の原因になります。
- ・ 過度の衝撃や振動を与えないでください。本機の損傷や故障の原因になります。
- ・ 携帯用杖を折りたたんだままにしないでください。
中ゴム・結束用ゴムが伸びきってしまいます。杖を伸ばした状態で、傘立てなどに立てて保管してください。
- ・ 以下の場所で本機を保管や使用しないでください。本機の損傷や故障の原因になります。
直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所。
温度変化の激しい場所。
湿気の多い場所や水気のある所。

付属品

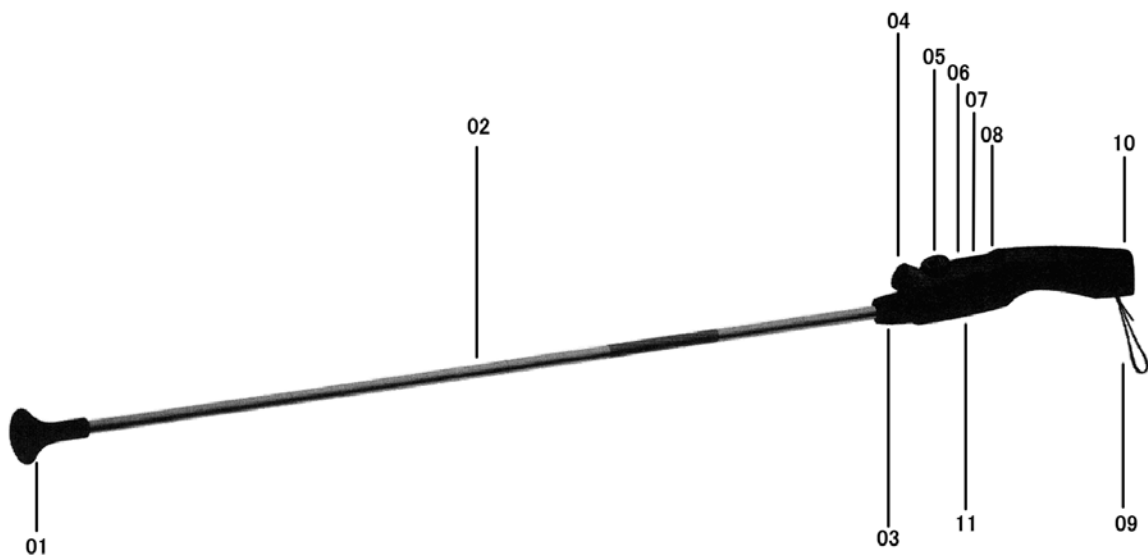
パッケージには次のものが入っています。

- ・ グリップ
- ・ 杖
- ・ 石突（杖に装着済み）
- ・ リストバンド（グリップに装着済み）
- ・ お試し用単三電池 2 本
- ・ 杖固定用 O リング
- ・ 収納袋
- ・ 説明書
- ・ イヤホン

なお、アメディアでは別売で耳をふさがない骨伝導ヘッドホンを用意しています。

万が一パッケージに入っていないものがあれば、販売店または、アメディアまでご連絡ください。

各部の名称



- 01、石突
杖の先に付属。
- 02、杖
- 03、杖固定ねじ
グリップ付け根部分の先。
- 04、前方センサー
グリップ付け根付近の斜めに出っ張った丸い部分。
- 05、頭上センサー
グリップ付け根付近の垂直に出っ張った丸い部分。
- 06、前方振動ボタン
頭上センサー後方の丸いボタン。
- 07、頭上振動ボタン
前方振動ボタンの後方の丸いボタン。
- 08、電源、モード切り替えスイッチ
振動ボタン後方のスライドスイッチで、左が振動、右が音声、真ん中で電源オフ。
- 09、リストバンド
- 10、電池カバー
グリップの先。リストバンド付近。
- 11、3.5mm イヤホン端子

はじめに

この杖には2個のセンサーが付いており、あなたの前方と頭のあたりの障害物を検知し、音声または振動で知らせてくれます。

前方センサーは1.5~2m先で、左右範囲1m程度の距離にある障害物を検知します。

頭上センサーは0.5~1m先で、左右範囲1m程度の距離にある障害物を検知します。

組み立て方

- ・ グリップの先（丸い方）にねじ込んである、杖固定ねじを回して外します。
- ・ 固定ねじを杖に通し、杖をグリップの丸い先にしっかりと差し込み、固定ねじを元の場所にしっかりとねじ込んでください。
もし、杖がすぐ抜けたり、ぐらつくときは、固定ねじを杖に通した後、付属のゴム製Oリングも杖に通し、元の場所にしっかりとねじ込んでください。（写真参照）

* 杖部分は安全のため、ある程度力が加わるとグリップから抜けるようになっています。



電池の入れ方

- ・ グリップの先にあるゴムカバーをめくります。
グリップの角部分に三角形と線の印がありますので、そこに指を掛け、上に押し上げると電池カバーが開きます。
電池は単三2本利用で、蓋の付け根方面から、プラスが上になるよう単三電池を入れ、手前にマイナスが上になるよう電池を入れます。そして、蓋を「カチッ」となるまで戻します。ゴムカバーも手前の穴に出っ張りが入るように戻します。

注意：電池は約6時間連続使用可能ですが、万が一のために、外出時は予備の電池を持つことをお勧めします。

付属の電池はお試し用です。本格的にご利用する際はできるだけ新しい電池に交換してください。

持ち方

- ・ リストバンドに腕を通し、人差し指を2つの振動ボタンに添えるように、親指と他の3本指でグリップを握ります。
杖を前方の地面に向け、石突が地面に設置するようにします。石突が地面に対して左右、スムーズに動くことをご確認ください。

使い方

- ・ 2つのセンサーが前方を向くようにし、杖を持ちます。
 - ・ 電源、モード切り替えスイッチを右にスライドすると、電源が入り、音声モードになります。
 - センサーが前方の障害物を検知すると、音声で、「前方注意」と知らせてくれます。
 - センサーが頭上の障害物を検知すると、音声で、「頭部注意」と知らせてくれます。
- 雑音等で音声聞き取りにくい場合、本体左側面にあるイヤホン端子にイヤホンを差し込みご利用ください。

注意：お知らせは約2秒です。その間、センサーは物体を検知しません。お知らせ終了後、0.1秒で再検知を始めます。

- ・ 電源、モード切り替えスイッチを左にスライドすると、電源が入り、振動モードになります。

2つの振動ボタンに人差し指を添えて、振動を感じてください。

- センサーが前方の障害物を検知すると、グリップ部分の杖側の前方振動ボタンがふるえます。
- センサーが頭上の障害物を検知すると、グリップ部分の体側の頭部振動ボタンがふるえます。

注意：振動は約1秒間続きます。振動中はセンサーは物体を検知しません。振動終了後、0.1秒で再検知を始めます。

注意：振動ボタンは、振動をしっかりと伝えるため、押せる仕様になっていますが、指で強く押さないでください。故障の原因となります。

- ・ 電源を切る時は、電源、モード切り替えスイッチを真ん中の位置にスライドします。

杖のたたみ方

- ・ 杖の節部よりシャフトが抜き差しできます。ゴムでシャフトが引張られているため、脱着時は指を挟まないようご注意ください。杖をのばす時は、シャフト節部にシャフトをしっかり挿入し、ガタつきが無いように、しっかり押し込んでください。

仕様

サイズ	全長 127cm、杖の長さ 110cm、折りたたんだ状態、35cm
重量	330g（乾電池含む）
グリップの色	黒
電池	単三乾電池 2本
メーカー	中国盲文出版社

保証規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で保証期間内（本体 1 年）に故障が発生した場合には無償修理します。

* 本体に付属しているゴム紐は保証外です。

2. 次の場合には保証期間内でも有償修理となります。

- (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障・損傷
- (2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障・損傷
- (3) 火災・地震・水害・落雷、その他天災地変、公害による故障・損傷
- (4) 業務用の長時間使用など、特に過酷な条件下において使用された場合の故障・損傷
- (5) 液体（水やコーヒーやソフトドリンク、殺虫剤、防水スプレーなど）により故障・損傷した場合、水濡れによる故障・損傷

本マニュアルは、製品の改良や仕様変更等により予告なしに変更される場合があります。

開発製造 中国盲文出版社
輸入元 株式会社アメディア
〒176-0011
東京都練馬区豊玉上 1-15-6 第10秋山ビル1階
電話. 03-6915-8597 FAX. 03-3994-7177

保証書

- ・ 製品名 電子白杖 C821
- ・ 保証期間 年 月 日から 1 年間
- ・ ご住所
- ・ お名前
- ・ 電話番号
- ・ 販売店名

※お買い上げ日より 1 年間は無償にて修理いたします。但し不適切な利用による物理的な破損や火災などの天災による破損は除きます。